（会計方針の変更）
該当事項はありません。
（貸借対照表注記）
1．担保提供固定資産
土地　6,242,560千円
建物　8,474,924千円
債務残高　長期借入金　10,556,766千円
2．偶発債務
保証債務　9,720,432千円
3．翌期の運営費交付金から充当されるべき引当外賞与の見積額　1,457,459千円
4．翌期以降の運営費交付金から充当されるべき引当外退職給付の見積額　18,113,196千円
（キャッシュ・フロー計算書注記）
1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳
現金及び預金　9,436,509千円
定期預金　△7,600,000千円
資金期末残高　1,836,509千円
2．重要な非資金取引
⑴　現物寄附による固定資産の取得
現物寄附による有形及び無形固定資産の取得　430,054千円
現物寄附による消耗品等の取得　221,465千円
⑵　ファイナンス・リースによる資産の取得　2,696,553千円
3．表示区分の変更
従来、業務活動によるキャッシュ・フローの区分の「その他の業務収入」に含めて表示していた預り科学研究費補助金等の増減額は、金額的重要性が増したため、当事業年度より区分掲記しています。
（国立大学法人等業務実施コスト計算書注記）
国または地方公共団体からの出向職員に係る引当外退職給付増加見積額は、10,534千円です。
（減損会計の適用について）
該当事項はありません。
（重要な債務負担行為）

件名	契約期間	契約金額
神戸大学（六甲台２）総合研究棟（農学系）改修施設整備等事業	平成18年３月27日～平成32年３月31日	4,077,100千円（うち債務負担額1,025,335千円）
神戸大学（楠）医学部附属病院低侵襲総合診療棟新営その他工事	平成24年２月24日～平成28年３月31日	3,077,550千円（うち債務負担額1,377,711千円）
神戸大学（楠）医学部附属病院低侵襲総合診療棟新営その他電気設備工事	平成24年２月24日～平成28年３月31日	1,055,250千円（うち債務負担額443,357千円）
神戸大学（楠）医学部附属病院低侵襲総合診療棟新営その他機械設備工事	平成24年２月23日～平成28年３月31日	3,732,600千円（うち債務負担額2,253,560千円）
神戸大学（六甲台２）先端膜工学研究拠点施設新営その他工事	平成25年９月19日～平成27年２月27日	1,089,002千円（うち債務負担額695,052千円）
神戸大学（六甲台２）先端膜工学研究拠点施設新営電気設備工事	平成25年９月26日～平成27年２月27日	230,580千円（うち債務負担額153,468千円）
神戸大学（六甲台２）先端膜工学研究拠点施設新営機械設備工事	平成25年９月19日～平成27年２月27日	301,592千円（うち債務負担額201,632千円）
神戸大学（楠）第二病棟等エレベーター改修工事	平成26年３月24日～平成27年３月31日	114,912千円（うち債務負担額114,912千円）
神戸大学（六甲台２）情報基盤センター等改修その他工事	平成26年３月28日～平成26年11月28日	145,800千円（うち債務負担額145,800千円）
神戸大学（六甲台２）情報基盤センター等改修電気設備工事	平成26年３月31日～平成26年11月28日	52,056千円（うち債務負担額52,056千円）
手術治療総合システム	平成26年３月３日～平成27年３月31日	722,520千円（うち債務負担額722,520千円）

（法人移行時に係る固有の会計処理等の注記）
1．利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
⑴　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの
附属病院に関する借入金の元金償還額の累計　23,205,795千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計　20,773,305千円
利益剰余金に与える影響額（差引き）　2,432,490千円
⑵　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計　923,468千円
⑶　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　731,758千円
⑷　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　433,417千円
合計　4,521,133千円
2．当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの
⑴　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの
附属病院に関する借入金の元金償還額　1,545,691千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費　1,538,391千円
当期総利益に与える影響額（差引き）　7,300千円
⑵　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの
法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額　1,089千円
合計　8,389千円
（金融商品の時価等の注記）
1．金融商品の状況に関する事項
当法人は、資金運用については、預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については国立大学財務・経営センター及び民間金融機関からの借入れにより調達しています。
資金運用にあたっては国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、公債及び社債を保有しており株式等は保有していません。
また、未収附属病院収入は、国立大学法人神戸大学債権管理及び収入事務取扱要領及び国立大学法人神戸大学医学部附属病院未収金管理基準に沿ってリスク管理を行っています。
国立大学財務・経営センター債務負担金及び長期借入金の使途は、附属病院及び学生寄宿舎の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しています。